平成27年8月のきごころ通信 (先月の話題)



エネルギー収支ゼロ住宅を発売 - パナソニック

パナソニックは、年間のエネルギー収支を概ねゼロにできる住宅「ゼロ・エネルギー・ハウス (ZEH)」の新製品 (スマートウェルネス住宅)を、全国の工務店を通じて発売します。 太陽光発電システムや蓄電池を組み合わせてエネルギーを効率的に使います。

(2015年7月1日 日本経済新聞記事から抜粋)



荷作業など補助 装着型ロボ パナソニック参入 介護用など新市場にらむ

パナソニックは、9月に重量物の上げ下ろし作業などを補助する装着型ロボット「アシストスーツ」を発売します。

腰への負担を軽減できる機種を量産し、物流会社や建設会社などに販売します。

腰にかかる負担を15kg程度軽くします。重量6kgと軽量化しました。価格は100万円程度。

(2015年7月2日 日本経済新聞記事から抜粋)



訪日客 関西でどう回遊?

京都に立ち寄り64% 大阪 昼より夜が人気

近畿地方整備局は、訪日外国人の関西での移動実態を分析し、訪日客の64% が京都府内に、57%が大阪府内に立ち寄っていることがわかりました。

宿泊も大阪と京都に集中し、夜はミナミや河原町周辺を回遊しています。

奈良が全体の13%、兵庫が12%、和歌山と滋賀が2%の順でした。

大阪市内では日中よりも夜の滞在数が多くなっています。日中は大阪城やUSI、海遊館に分散し、夜間はミナミの繁華街などに集中しています。

(2015年7月3日 日本経済新聞記事から抜粋)

HP用平成27年8月のきごころ通信.doc

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。 木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。



食べ残し、世界に迷惑?

30%の食べ物がムダに 飽食の裏 8億人が栄養失調

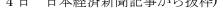
(2015年7月4日 日本経済新聞記事から抜粋)



夏もぐっすり眠るには・・・体内の温度下げ脳を休める

手足の冷却や寝酒は禁物 頭や首を冷やす

- ・起床時、朝日を浴びて体内時計をリセット。
- ・日中の活動で脳や体に適度な疲れを。
- ・ 昼寝は午後3時までに30分以内。
- ・帰宅後、換気扇で家の熱気を追い出し、扇風機でエアコンの効率を上げ快適 な室温に。
- ・寝る1時間以上前にぬるめの湯で入浴し、体を温める。
- 寝る30分前には照明をオレンジ系の優しい光に切り替える。 (2015年7月4日 日本経済新聞記事から抜粋)





区役所、産業振興に汗 - 大阪市

大正区 工場見学会を企画 生野区 冊子作り企業紹介

大阪市の区役所が産業振興に目を向け始めました。中小企業を地域の重要な 一員ととらえ、住民との交流を後押しする試みです。

大正区役所ものづくりチームの近藤高史リーダーは、「大正区がものづくりの 街であることを知ってもらい、地域力を高めるのが狙い」と語っています。

都の特別区 強い権限、予算も多く 墨田区 人員78人、年間30億円 大正・生野は200万円台

(2015年7月7日 日本経済新聞記事から抜粋)



工事現場 身近に感じて 堺の進和建設

動物柄の重機や体験会

住宅設計・施工の進和建設工業は、工事現場のイメージアップに取り組みます。

動物園に見立て、動物柄の重機やフェンスなどを導入するほか、休日にはしっくいやペンキ塗りの体験会を開きます。

汚い・危ないといった建設業に対する負のイメージを払しょくし、若い職人 を確保を狙います。

(2015年7月8日 日本経済新聞記事から抜粋)

🌃 街角景気 近畿のみ改善 6月、ボーナス増加など

内閣府が発表した6月の景気ウォッチャー調査によると、近畿の街角の景況 感を示す現状判断指数は、前月より0.2ポイント高い53.3と、小幅なが ら2か月ぶりに改善しました。改善したのは近畿だけ。訪日客による旺盛な消 費やボーナスの増加などが影響しました。

(2015年7月9日 日本経済新聞記事から抜粋)

●日本、女性就業率24位 OECD34か国中、平均は上回る

経済協力開発機構(OECD)は、加盟34か国の雇用情勢をまとめた「雇用アウトルック2015」を公表しました。

日本の $25\sim54$ 歳の女性の就業率は71.8%で前年から1ポイント上昇し、加盟国のなかで24位でした。国際的にはなお低い水準です。

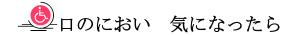
最も高かったのはスウェーデンで82.8%。加盟国平均は66.9%。 (2015年7月10日 日本経済新聞記事から抜粋)



大阪での買い物額34%増 - 外国人客 1人平均5万円強 昨年度、観光局調査 「爆買い」裏付け

大阪府市と経済団体が出資する大阪観光局は、2014年度に大阪を訪れた外国人観光客の買い物額が2013年度に比べて34%増えたとの調査結果を発表しました。1人当たり平均51,989円でした。訪日外国人1人当たりの旅行支出(宿泊費、交通費などを含む)は2013年度が136,693円、2014年度は11%増の151,174円でした。

(2015年7月11日 日本経済新聞記事から抜粋)



しっかり歯みがき 舌もチェック 細菌が根本原因

- ・ていねいに歯みがき:1日3回食後に。歯周病でも歯の汚れを落とせばそれ 程臭わない。
- ・洗口液を利用:消毒作用のある液で細菌をコントロールし、舌苔予防。
- ・朝、苔除去:舌苔は夜間にたまりやすい。朝食後にする。舌ブラシは奥から 手前に引く。
- ・人に会う前に:臭いが浮き立たないよう、ポリフェノール入りなどのケア用品を。

(2015年7月11日 日本経済新聞記事から抜粋)



■ マンション価格上昇 − 近畿上期、2000年以降で最高 高額物件好調、郊外は苦戦

近畿圏のマンション価格が上昇しています。不動産経済研究所が発表した2015年上半期(1~6月)の1戸当たりの平均価格は、前年同期より84万円高い3634万円でした。2000年以降では最も高い水準。

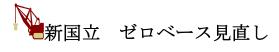
新規販売戸数は、前年同期比16%増の10,102戸でした。首都圏は7.1%減でしたので、近畿圏の好調さが目立ちます。平均価格を押し上げたのは、富裕層が買い支える都心部の高額物件です。郊外物件は苦戦が続いています。交通の便の悪い物件も敬遠されています。

(2015年7月15日 日本経済新聞記事から抜粋)

リクルート、リフォーム仲介 – 消費者に工務店紹介 横浜に1号店

リクルートグループは、住宅リフォームの仲介事業を始めます。 リフォームの相談に応じる店舗を設け、消費者の要望に合った工務店を紹介します。

相談は無料で、成約時に工務店から手数料を取ります。 (2015年7月17日日本経済新聞)



大成や竹中 入札参加へ

大成建設は、政府が秋以降に実施する新国立競技場の再入札に応札します。 竹中工務店も同様の検討に入ります。旧案では大成建設がスタンド、竹中工務 店が「キールアーチ」を含む屋根部分を施工する予定でした。

清水建設と大林組も再度の応札に向け調整に入ります。

大成建設と竹中工務店は、旧案が白紙なったことで損害賠償などは求めない 方針。

(2015年7月23日 日本経済新聞記事から抜粋)

HP用平成27年8月のきごころ通信.doc

各新聞など情報誌の記事をピックアップして掲載しています。 木のこと、経済、福祉、災害、エコ、住まいなど、色々な話題です。

ゼネコン8割がベア - 春季労使交渉

ゼネコン36社の労働組合が加盟する日本建設産業職員労働組合協議会は、 2015年春季労使交渉の中間報告をまとめました。

8割強の26社が毎月の基本給を一律で引き上げるベースアップを決めました。

多くの会社がベアに踏み切るのは1990年代前半以来です。

(2015年7月24日 日本経済新聞記事から抜粋)

■ 太らないお酒の飲み方は?

1日の総カロリー考え、つまみ選びを

- ・体重計に毎日乗る。500gでも増えたら、お酒は戻るまで節制する。
- ・空腹時間を長くしない。小腹がすいたら、チーズやナッツを食べる。
- ・食事は野菜から先に食べる。
- ・欠食しない。1日3食。但し、総カロリーを考えて食べる。
- ・お酒は適量(200キロカロリー)に。休肝日を1日おきに作る。
- ・ラーメンよりも低カロリーのそばを選ぶ。
- 午後8時以降は本格焼酎など糖類の低い酒や、揚げ物より焼き物を選ぶ。
- ・定期的な運動(毎日歩くなど)を欠かさない。

お酒の適量は1日200キロカロリーと覚えよう!

ビール:中ジョッキ1杯、焼酎:1+2/3 杯、日本酒:約1合、ワイン:2+2/3 杯、

ウイスキー: 2+2/3 杯

生活の中で100キロカロリー消費を心がけよう!

炊事洗濯:50分、子どもと遊ぶ:24分、歩く(80m/分):29分、

掃除30分、自転車をこぐ25分、ジョギング12分。

(2015年7月25日 日本経済新聞記事から抜粋)



→ 画面の絵から香り漂う − 東京農工大が装置

自販機や食品広告向け

東京農工大学は、映像に合わせて画面上の決めた場所から香りを出すディスプレー装置を開発しました。自動販売機や飲食店の店頭でメニューを表示するディスプレーに使えるとみて、2~3年後の実用化を目指します。画面はタブレット程度からポスター大まで適用できます。

(2015年7月27日 日本経済新聞記事から抜粋)

大都市、歩道拡幅の動き 車優先を転換

人が集い、街ににぎわい

京都や大阪、仙台といった大都市の中心部で、歩道を広げる動きが出始めました。

自動車が通行する車線を減らし、そのぶんを歩道の拡幅やバス停の改善に充 てます。

車優先の道路空間を歩行者に配分し、安心して歩ける街をつくる取り組みです。

周辺道路の整備が進み自動車の通行量が減った路線もありますが、街のにぎわいを増して地域経済を活性化する狙いがあります。

(2015年7月27日 日本経済新聞記事から抜粋)



<u>●</u> 癌最適治療 人工知能で − 日本1BM・東大

日本人向けに研究 患者別に選択肢、最短10分

日本 I BMと東京大学医科学研究所は、最新鋭のコンピューター「ワトソン」を使った癌治療法を開発します。

東大が持つ日本人患者のデータなどを集め人工知能で分析し、遺伝子情報を もとに個別の患者に適した治療方針を最短10分程度で導き出します。

癌のかかりやすさには、人種や地域の差があります。日本で研究成果を上げれば、アジア人への癌治療のも応用が期待できそうです。

人工知能:推論や連想、学習など人間のような知能を持つコンピューター。一般的なコンピューターは人間の命令に従って情報を処理しますが、人工知能はデータの意味を自ら解釈し、最適な処理方法を選んで実行するのが特徴。

(2015年7月30日 日本経済新聞記事から抜粋)

び 夏ボーナス 3年連続増 − 経団連まとめ

経団連が公表した大手企業の2015年夏のボーナス集計によると、平均の 妥結額は、昨年夏に比べて2.81%増の892,138円でした。

(2015年7月31日 日本経済新聞記事から抜粋)

東京都心の中古マンション 新築時より値上がり 投資需要や相続税対策

東京都都心部の中古マンションが、新築時よりも高値となっています。不動産調査会社の東京カンティの調査によると、都心6区で2014年に売却された物件価格は、2005年の分譲時に比べ12.3%値上がりしました。海外投資家の需要が強いほか、国内の富裕層が相続税対策に購入する場合が多いようです。

(2015年7月31日 日本経済新聞)